

## 2011 年度第 10 回執行理事会議事録

期 日：2012 年 4 月 7 日（土） 10:00～12:00

場 所：北とぴあ 901 会議室

出席者：宮下会長 久田副会長 渡部副会長 藤本常務理事 齋藤副常務理事 石渡  
井龍 小嶋 坂口 高木 内藤 中井 西 平田 星 向山 山口 各執行理事  
竹内、榊原 両理事（事務局）橋辺

欠席者（委任状提出あり）：藤林

\*定足数（12，委任状含む）に対し，出席者 17 名，委任状 1 名，合計 18 名の出席。

\* 前回議事録の承認

### I 審議事項（資料は理事会と併用）

1. 各種規則変更案の確認をし，一部文言の変更，修正をおこなった。

#### 1) 定款の変更(理事会審議事項)

54 条の 2 剰余金配分の禁止事項については，二重否定にならないよう，文章を一部修正することとした

#### 2) 運営規則(理事会審議事項)

16 条 3 項 ポスター賞の決定手続きを現状に合わせて変更する。

また，本日の理事会において見学旅行の名称変更提案を行うが，変更が承認された場合には，「見学旅行案内書」を「巡検案内書」に変更するなど，関連規則（地質学雑誌編集出版規則など）にある「見学旅行」の名称は全て「巡検」に変更する。

#### 3) ジオルジュ編集委員会細則(理事会では報告事項)

著作権の譲渡，掲載物の再利用について，「別途定めることにする」との条文を追加する。

#### 2. 地質学会の物販のオンライン化

仕組みとしては，“ネット地学部ちーとも”のサーバーにインストールする。

事務局の体制，販売品の種類や在庫管理の方法などとともに，これらの収支バランス等が課題。若い世代には有効な手段であるので，他社製品(地質専門用具等)の販売窓口の代理など，活用方法も含めて事務局，会計などとも十分な検討が必要。本日の理事会には審議事項ということではなく，話題提供をする程度にとどめる。

#### 3. 125 周年事業について

記念事業の実施について，実行組織も含めて検討を始める必要がある。事業費等については，使用目的のない引当金等の目的趣旨の変更なども考慮しつつ検討する。

本日の理事会に 125 周年記念事業を新年度から検討することの話題を提供する。

#### 4. 理事会審議事項の確認

審議内容の確認をするとともに，各説明の担当を決めた。

### II 報告事項

#### (1) 運営財政部会：総務委員会

1. 第5回ジオパーク国際ユネスコ会議式典への参加登録について会長あて再度依頼あり。5/12開会式、5/15閉会式は高木理事が代理出席
2. INHIGEO2011の報告とお礼に鈴木委員長と猪俣事務局長が来初した。報告記事は、4月号Newsに掲載予定。また、会計を含めた最終報告はProceedings発行後、5月になる見込みとのこと。

<共催・後援依頼、他団体の募集等>

1. 日本学術振興会賞(4/18-20応募期間、地質学会へは3/30日まで)、日本学術振興会育志賞(6/13-15応募期間、地質学会へは5/末日まで)の推薦依頼→HP,Newsに掲載
2. 朝永振一郎記念第7回「科学の芽」賞(筑波大学)後援依頼→例年通り承諾
3. 三浦半島活断層調査会より、地質の日記念観察会「深海から生まれた城ヶ島」(たんけんマップ使用)後援依頼(5月12日、10時~15時)があり、承諾した。
4. 川崎市「かわさき宙と緑の科学館」(旧川崎市青少年科学館を改築整備)より内覧会の案内状:4月25日(水)14時より
5. 近畿地方環境事務所より、第5回地質の日フィールドワーク「熊野のジオサイト 潮岬のジオ散歩」の後援依頼があった。例年通り承諾した。
6. 藤原科学財団より、2013-2014開催の科学セミナーの募集:1件1200万円2件、7月31日〆切、学会〆切7/2、News、geo-flash,HPに掲載

<その他>

- ・役員交代挨拶状:ダイヤコンサルタント(株)、関東天然瓦斯開発(株)
- ・光記念館の展示後援について、内容としては問題がないことを確認したので後援することとした。

<会員>

1. 今月の入会者(16名)  
正会員(5名) 西城光洋, 太田勝一, 小川乃絵, 松原義雄, 佐々木辰雄  
正会員〔院割〕(4名) 森山功二郎, 金井拓人, 野崎 篤, 南 薫都  
正会員〔学部割〕(7名) 藤井 悟, 猪川千晶, 日野原達哉, 生野賢司, 工藤直樹, 鶴田 卓, 松田周大
2. 今月の退会者(7名:3月執行理事会後の届出分。3月末退会手続き済み)  
正会員(6名) 大鹿淳也, 平井 彰, 後藤清彦, 山田伊久子, 加藤兼秀, 宇治原雅之  
正会員(1名)〔院割〕 宮田昌幸  
※2011年度末退会者・除籍者一覧 回覧
3. 今月の逝去者(正1名)  
吉田 義 (逝去日:2012年3月2日)
4. 3月末日会員数  
賛助:26 名誉:71 正会員:3686 正(院割)会員:180  
正(学部割)会員:13 合計 3965 (昨年比 -76)
5. 50年顕彰会員:19名

<会計>

- ・合同大会の会計については、年度末に決裁が間に合わず今年度の未払い扱いとする。
- (2) 広報部会：広報委員会（坂口，内藤）
  - ・ジオルジュの進捗状況について
- (3) 学術研究部会：行事委員会（星）
  - ・2012年大阪大会関係報告
  - ・情報展の科研費採択通知あり：130万円
- (4) 学術研究部会：国際交流委員会（石渡）
- (5) 編集出版部会：地質学雑誌編集委員会（小嶋編集委員長）
  - ・今月の編集状況
  - 2012年度投稿論文 総数 22 編 [総説 2 (和文 2)，論説 17 (和文 15，英文 2)，ノート 2 (和文 2)，報告 1 (和文 1)] 口絵 1 (英文 1)
  - 査読中 51 編 受理済み 27 編 (うち通常号 11 特集号 16)
  - ・ISI への地質学雑誌の登録は、投稿を会員に限定している点がマイナスポイントになっていると思われる。
- (6) 編集出版部会：アイランドアーク編集委員会（井龍編集委員長）
  - ・編集状況報告
- (7) 企画出版委員会（山口）
  - ・フィールドジオロジーの火山と第四紀 については 8 月刊行の予定との連絡があった。
  - ・超歴史年表
- (8) 社会貢献部会（藤林）
  - ・地質の日行事「街中ジオ散歩 in Tokyo」(5 月 13 日)に対し、産総研地質調査総合センターに後援依頼を申請中。
- (9) ジオパーク支援委員会（高木）
  - ・ジオパークの状況報告
- (10) 震災復興事業プラン検討 WG（高木・向山・藤本・斎藤）
  - ・6 件の採択事業の事業費について、今年度の会計支出が完了した。
  - このうち、調査、研究報告資料が提出されたのは 3 件、うち 1 件はニュース誌に掲載済み

以上

2012 年 4 月 20 日

一般社団法人日本地質学会執行理事会  
会長（代表理事） 宮下 純夫  
署名人 執行理事 藤本光一郎